

平成 26 年 3 月 20 日  
学 長 裁 定

## 国立大学法人京都工芸繊維大学過半数代表者選出要項

### (趣旨)

第1条 この要項は、国立大学法人京都工芸繊維大学（以下「本学」という。）松ヶ崎キャンパス及び嵯峨キャンパスにおける労働基準法（昭和22年法律第49号。以下「労基法」という。）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）その他の法令に基づく職員（労働基準法労基法第9条に規定する労働者をいう。以下同じ。）の過半数を代表する者（以下「過半数代表者」という。）の選出方法等に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (過半数代表者の任務)

第2条 過半数代表者は、本学に在職所属する職員を代表して、労働基準法労基法に基づく書面による協定（以下「労使協定」という。）の締結又は就業規則の作成若しくは変更についての意見書の提出、労働安全衛生法に基づく安全衛生委員会の委員の推薦その他法令に基づく任務を行う。

2 過半数代表者は、迅速、誠実かつ公正に任務を遂行するものとするしなければならない。

### (任期)

第3条 過半数代表者の任期は、7月1日から翌年度の6月30日までとし、再任を妨げない。

2 過半数代表者が第8条の被選挙権を欠くに至ったとき場合又は事故等により職務遂行ができなくなったとき場合、次第4条の規定に基づき解任された場合にはその地位を失う。この場合、60日以内に後任の過半数代表者を選出するものとするしなければならない。

3 前項により選出された過半数代表者の任期は、前任者の残任期間とする。

### (過半数代表者の解任)

第4条 過半数代表者を不適当と認める場合又は過半数代表者の交代を要求する場合において、第7条に規定する選挙権を有する者の~~3分の1~~1以上過半数の署名があったとき場合は、過半数代表者は解任されるものとする。

### (選出方法)

第5条 過半数代表者の選出は、本学に在職籍する職員による選挙（以下「選挙」という。）により行う。

2 前項に定める選挙は、労使協定の締結当事者、就業規則の作成又は変更の際に本学が意見を聴取する者等を選出することを明らかにして行うものとする。

### (過半数代表者選出選挙管理委員会)

第6条 前条に定める選挙を執行するために、本学に過半数代表者選出選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という。）を置く。

2 選挙管理委員会に委員長を置き、学長が指名する理事をもって充てる。。

3 選挙管理委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) 委員長が指名する本学役員又は職員 若干名

(2) 過半数代表者が指名する本学職員 若干名

4 委員長及び委員の任期は、過半数代表者が選出されるまでの間とする。

5 過半数代表者の候補者となった者は、選挙管理委員会委員の資格を失う。

6 選挙管理委員会は、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 選挙権者名簿及び候補者名簿の作成
- (2) 選出方法、日程及び投票場所の決定
- (3) 投開票の実施及び管理
- (4) 職員への周知
- (5) 過半数代表者が事故等により欠けた場合の後任の過半数代表者選出選挙の実施
- (6) その他過半数代表者選出に関し係る必要な事項

(選挙権)

第7条 過半数代表者選出の選挙権を有する者は、~~第5条第1項に定める~~選挙の投票日に本学に在職する職員とする。

(被選挙権)

第8条 過半数代表者となることができる者は、本学に在職~~するし~~代表者となるキャンパスに勤務する職員であり、かつ、~~国立大学法人京都工芸繊維大学職員給与規則第2-3条に基づく管理職等手当を支給されている者~~労基法第41条第2号に規定する監督又は管理の地位にある者（別表第1に規定する職にある者）以外の者とする。

(過半数代表者選出日程)

第9条 選挙管理委員会は、~~第5条第1項に定める~~選挙実施日、選挙実施方法及び過半数代表者の立候補方法等を定め、全職員に周知するものとするしなければならない。

(過半数代表者候補の推薦)

第10条 過半数代表者候補は、推薦によるものとし、別紙過半数代表者候補推薦届出書により、松ヶ崎キャンパスにおいては選挙権を有する者5名の推薦をもって、嵯峨キャンパスにおいては選挙権を有する者3名の推薦をもって、選挙管理委員会に届け出るものとする。ただし、届出にあたっては、あらかじめ被推薦者の承諾を得るものとするなければならない。

2 過半数代表者選出選挙又は信任投票の公示の際には、候補者氏名とともに前項の推薦人氏名も公表するものとする。

3 候補者の推薦受付期間中に届出がなかったとき場合は、届出期間を選挙管理委員会が定める期日まで延長するものとする。

(過半数代表者候補の選出)

第11条 前条により推薦された候補者（以下「推薦候補」という。）が1名のとき場合は、その者を過半数代表者候補とする。

2 推薦候補が複数のとき場合は、過半数代表者候補選出のための選挙を行う。

3 前項の選挙は、推薦候補について、単記無記名による投票により行う。ただし、公正性が確保できると選挙管理委員会が認めるときは、別の方法により行うことができる。

4 投票は、選挙管理委員会が定める投票所において行う。ただし、やむを得ない理由により投票日に投票できない職員は、選挙管理委員会が定める郵便等により投票を行うことができる。

5 投票は、1人1票とし、代理投票は認めない。

6 投票の結果、最多の票を得た推薦候補を過半数代表者候補とする。

7 前項の場合において、得票同数の者があることにより過半数代表者候補を決定できないときは、抽選により過半数代表者候補を決定する。

(過半数代表者の決定)

第12条 過半数代表者を決定するため、過半数代表者候補について信任投票を行う。ただし、前条第3項の投票において選挙権者の過半数の票を得た推薦候補があるとき場合は、当該推薦候補を過半数代表者とする。

第13条 信任投票において、不信任の得票の数が選挙権者の半数に満たない場合には信任された投票をしなかった選挙権者は過半数代表者候補を信任したものとみなす。

2 前項の投票は、選挙管理委員会が定める投票所において行う。ただし、やむを得ない理由により投票日に投票できない職員は、選挙管理委員会が定める郵便等により投票を行うことができる。

3 投票は、1人1票とし、代理投票は認めない。

第14条 前条の投票の結果、過半数代表者候補が信任されなかったとき場合は、改めて第9-10条から前条までの手続きを行い、過半数代表者を選出する。この場合において、不信任となった過半数代表者候補は、推薦候補となることはできない。

(郵便等による投票)

第15条 第11条第4項及び第13条第2項のただし書きに規定する郵便等による投票は、投票者の住所、所属及び氏名を明記の上うえ、所定の期間内に選挙管理委員会に到達するように行うものとするわなければならない。

2 郵便等により投票を行う者には、あらかじめ投票用紙を交付する。

3 所定の期間を過ぎて到達した郵便等による投票は、厳封して保管し、過半数代表者が決定した後、速やかに選挙管理委員会が廃棄するものとする。

(無効票)

第16条 過半数代表者候補選出のための選挙における次に掲げるの投票は、これを無効とする。

(1) 所定の投票用紙を使用しないもの

(2) 候補者が誰であるかを確認し難いもの

(3) 2人以上の候補者の氏名を記載したもの

(4) 候補者以外の者を記載したもの

(5) 候補者の氏名のほか、他の事を記載したもの。ただし、所属、身分、住所又は敬称の類を記載したものは、この限りでない。

(6) 白票

2 信任投票における次に掲げるの投票は、これを無効とする。

(1) 所定の投票用紙を使用しないもの

(2) 所定の記入方法によらないもの

3 投票の効力の有無は、選挙管理委員会が決定する。

(投票の管理)

第17条 選挙管理委員会委員は、選挙権者が投票を開始する前に、投票箱を開き、その中に何も入っていないことを複数人により確認するものとするしなければならない。

2 投票箱を閉じる時刻になったときは、選挙管理委員会委員は、投票所にいる選挙権者の投票の終了を待って複数人により投票箱を閉鎖するものとするしなければならない。

(開票)

第18条 開票は、選挙管理委員会が定める場所で行う。

(事務)

第19条 選挙管理委員会の事務は、人事労務課において処理する。

(その他)

第20条 この要項に定めるもののほか、過半数代表者の選出等に関し必要な事項は、選挙管理委員会  
が定める。

附 則

- 1 この要項は、平成26年3月20日から実施施行する。
- 2 この要項に基づいて最初に選出される過半数代表者の任期は、第3条第1項の規定にかかわらずこの  
要項により選出された日から平成27年6月30日までとする。

附 則

この要項は、平成 年 月 日から実施する。

別表第1（第8条関係）

<u>副学長</u>
<u>研究科長</u>
<u>学域長</u>
<u>学系長</u>
<u>KYOTO Design Lab 長</u>
<u>スーパーグローバル大学推進拠点長</u>
<u>COI 拠点長</u>
<u>COC 推進拠点長</u>
<u>昆虫先端研究推進拠点長</u>
<u>先端ものづくり・繊維研究推進拠点長</u>
<u>研究戦略推進本部長</u>
<u>事務局長</u>
<u>課長</u>
<u>高度技術支援センターマネージャー</u>

京都工芸繊維大学過半数代表者候補推薦届出書

平成 年 月 日

京都工芸繊維大学  
過半数代表者選出選挙管理委員会委員長 殿

推薦人代表者氏名： \_\_\_\_\_

京都工芸繊維大学 ( ☐ 松ヶ崎キャンパス  
☐ 嵯峨キャンパス ) 過半数代表者候補として、下記のとおり推薦します。

記

1. 過半数代表者候補

所 属： \_\_\_\_\_  
職 名： \_\_\_\_\_  
氏 名： \_\_\_\_\_ 印

2. 推薦人 ( 松ヶ崎キャンパス：5名，嵯峨キャンパス：3名 )

所 属	職 名	氏 名
		印
		印
		印
		印
		印